

## 平成23年第1回定例会 質疑・一般質問

大  菌  藤  幸  議  員	-----	P. 1
池  山  節  夫  議  員	-----	2
森      正  勝  議  員	-----	3
川  畑  三  郎  議  員	-----	4
池  之  上  誠  議  員	-----	5
田  平  輝  也  議  員	-----	6
北  方  貞  明  議  員	-----	7
持  留  良  一  議  員	-----	8 ~ 10
宮  迫  泰  倫  議  員	-----	11

## 大 菌 藤 幸 議 員

一問一答方式

1 ヤマダ電気誘致に係る土地開発公社の決定は

市 長

関 係 課 長

2 漁業振興貸付金について

市 長

関 係 課 長

1 尾脇市政1期目の課題について  
水迫市政の継承から独自カラーへ

市 長

(1) 垂水市の生き残りをかけた行財政改革の断行について

(2) 強力な子育て支援策について

(3) 垂水高校の存続への取組について

(4) 人口3万人のまちづくりについて

(5) 地場産業の強化充実について

(6) 雇用の充実と若者の定住促進について

(7) 質の高い特産ブランドの育成と知恵を駆使した販売戦略  
について

# 森 正 勝 議 員

一問一答方式

## 1 平成23年度当初予算について

市 長  
関 係 課 長

### (1) 地方交付税の動向について

対前年比5.8パーセント減となっているようであるが、この根拠と今後の動向について

### (2) 経常収支比率の改善について

平成20年度98.8パーセント、平成21年度95パーセントと徐々に改善されておりますが、今後どのような取組をされますか。

市 長  
関 係 課 長

### (3) 市債の残高について

市 長  
関 係 課 長

川 畑 三 郎 議 員

一 括 方 式

1 市長就任による市政運営について

市 長

2 降灰対策について

市 長

(1) 防災営農の取組について

関 係 課 長

(2) 宅地内降灰について

3 中山間地域総合整備事業について

市 長

(1) 平成23年度から開始されますが、今後の計画について

関 係 課 長

## 池 之 上 誠 議 員

一問一答方式

### 1 行財政改革について

第5次垂水市行政改革大綱の取組状況  
第2次財政改革プログラムの取組状況

市 長  
関 係 課 長

(1) 財政再建などの改革断行の推進計画の評価について

### 2 教育環境整備について

垂水中央中学校大規模改造事業

市 長  
関 係 課 長

(1) 計画の進捗状況と2期工事の発注時期について

田 平 輝 也 議 員

一問一答方式

- |     |                      |         |
|-----|----------------------|---------|
| 1   | 道の駅の指定管理について         | 市 長     |
| (1) | 指定管理者決定までの経過について     | 関 係 課 長 |
| 2   | 生活弱者への対応は            | 市 長     |
| (1) | 本市における生活保護受給者の推移について | 関 係 課 長 |
| 3   | 中学校跡地利用について          | 市 長     |
| (1) | 現在までの対応（経過）は         | 関 係 課 長 |

## 北 方 貞 明 議 員

一問一答方式

### 1 尾脇市長の公約について

市 長

- (1) 自主防災体制の安心、安全更なる実現を目指すとは、どのようなことか。
- (2) 地元の農水産物を加工し、アジアを中心に国際的な販路拡大とは
- (3) 小中学校と垂水高校と連携した新しい教育システムの構築とは
- (4) 桜島道路（架橋・トンネル）と人口3万人は、何年後を目指してのことか。
- (5) 市長の給与カットは、4年間か。

### 2 観光事業について

市 長

#### (1) 誘致支援補助金の創設について

関 係 課 長

- (2) 錦江湾しおかぜ街道事業について  
(大隅の玄関口垂水港にサイクルステーションを)

### 3 図書館の祝日開館について

市 長

- (1) 他の市町村の状況より、まず、垂水市独自で開館は

関 係 課 長

# 持 留 良 一 議 員

一問一答方式

## 1 政治姿勢について

市 長

(1) 憲法をどのようにとらえているのか。市政運営でどのように生かしていくのか。

ア 公正な選挙のあり方について

選挙は本来、自由な言論活動を通じて公平に競うものであり、その保障が市民の意思が選挙結果に反映できるものである。また、住民自治の構築の基本である。どのような見解か。

また、「組織ぐるみ選挙」の法的な問題点はどこにあるのか。

イ 憲法第9条について、どのような考えか。

## 2 市政運営について

市 長

(1) 行政運営について

関 係 課 長

ア 憲法及び地方自治法に基づく、住民の暮らしを守るといふ本来の役割と公共性の発揮をどのように具現化されていく方針か。

(2) 財政運営について

ア 少子高齢化のなか、環境・福祉・教育などのソフトウェアの需要が更に高まっている。従来の「土木・投資的経費財政」から「環境・教育・福祉型財政」への転換が今後の財政運営が課題と考えるが見解は。（前市長とは基本的に一致）

## 3 平成23年度一般会計予算案について

市 長

(1) 地域経済立直し 業者支援（中小零細）・仕事おこし・雇用対策 求められる市の積極的支援策

関 係 課 長

ア 緊急経済対策 住宅リフォーム/小規模工事登録制度を早急に具体化を

- (2) 子育て支援（市長の取組の柱の一つ）の充実
  - ア 子ども医療費 窓口負担の無料化を早急に
  - イ 公式ウェブサイトの子育て専用サイトの開設で支援を
- (3) 高齢者も安心して住み続けられる街づくり
  - ア 介護保険料や利用料の独自の減免制度の実施を高齢者世帯の収入と負担の状況/全国での状況
  - イ 包括支援センターの体制強化の必要性は

4 平成23年度国民健康保険会計について 市長

- (1) 平成22年度の補正予算案での一般会計からの法定外の繰入の意味は 関係課長
- (2) 平成23年度会計による歳入確保のための起債発行の目的と被保険者への影響は
- (3) 国保税の負担が重いとの認識はどうか。
- (4) 以上のような対策や課題から「国保財政危機」への対策と被保険者への増税を回避するための対策は

（可能な限りの努力で増税は避けるべき—被保険者の負担能力を超え、滞納者が更に増え、国保財政が悪化していくという悪循環に陥る。/早期発見・早期治療ができていくかどうかで医療費は違う。この点の本腰を入れた取組が求められている。）

5 道の駅交流施設の指定管理者の選定問題 市長

- (1) 基本的な問題への認識について 関係課長
  - ア 「経営改善の必要性」における行政の責任は

イ 評価は「適切な運営と」を得ているのでは

以上のような点や施設の目的や地域密着型の施設の点からも再指定での公募にはなじまない施設ではないか。

ウ 「公の施設」の管理運営の内容と質、そこで働く労働者の雇用や賃金及び労働条件の確保については、公的責任を発揮していくことが基本ではないか。「公務員準拠となど」を公募の条件にすべきであるが。（「官製ワーキングプア」を作らない。）

(2) 選定業者への「問題」について

ア 市外業者であることのデメリットは

イ 選定委員会で業者の財務状況の把握は、市民や利用者の声や意見の反映は（委員の構成は問題ないか。）

ウ 地域経済への影響については

共存共栄の問題 これまでの結果と、どのような対応をしてきたか。

宮 迫 泰 倫 議 員

一問一答方式

1 垂水市の首長として

市 長

(1) 理想の選挙について

(2) 新市長としての心構えについて